



“Information Harvesting”

2014年7月吉日

設立のご挨拶

私は、1993年以来、テクノロジーの観点によるシンプルで新しいビジネスを展開するために挑戦を続けてまいりました。この度、企業家として3回目の挑戦を発表することに大きな喜びを感じております。

EverySense, Inc.は、市場の拡大が期待される「IOT (Internet of Things)」、「M2M (Machine to Machine)」、および「センサーネットワーク」を視野に入れた新規ビジネスを創出するために設立いたしました。

この四半世紀、私たちは人が介在するインターフェースでインターネット革命を経験しました。

そして今日、私たちはお互いにコミュニケーションをするために、膨大な数のインターフェースを持っています。したがって、我々は常にいくつかの装置(例えばスマートフォン、ノートPC、ウェアラブル端末等)を操作しています。私たちは、それらスマートデバイスによってスマートな生活を楽しめるのではないかと期待をしています。

私は、テクノロジーとサービスの間のギャップを突破する実用的で正しい方法があるならば、このスマートな生活は実現すると思っています。

EverySenseは、高度な研究開発を経てそれらのギャップを埋める実際的手段を提供します。

私が申し上げていることは全く抽象的で漠然としていると思われるかもしれませんが、先に述べた通り、EverySenseはスマートな生活を送るための新規ビジネスを創出するために設立しました。IOT、M2M、センサーネットワークを活用したビジネスへの期待は高まっております。私たちの前にはやる事がたくさんあります。そして、皆様の期待に凌ぐ準備はできています。

ある人は、「スタートアップは年をとった人がやる事ではない!」と言われるかもしれませんが、起業精神はあらゆる年齢層の人々と分野からできます。若い世代の方へのメッセージとして、スマートな生活を提供するために、私たちと一緒に革新を創り上げていきませんか。

“Information Harvesting” — 情報を収穫するドアはあなたのスマートなシーンのために開かれています。

EverySense, Inc.

GEO 真野 浩